

## 活動2年目 — 構図から実行へ —

氏名： 洲本市地域おこし協力隊  
武藤 寛美

所属： 農政課

# 1. プロフィール



移住元 : 埼玉県さいたま市

活動開始日 : 令和4年5月1日

(活動期間1年6ヶ月)

## 主たる活動内容:

- ・高田屋嘉兵衛公園ECサイト運営、販売拡大
- ・特産品開発およびPR活動、地域活動

## 2. 洲本市の現状と課題

「特産品としての商品」の観点から、洲本市にはすでに素晴らしい商品のタネがある

### ▶高田屋嘉兵衛翁

高田屋嘉兵衛翁と関連づけし、さまざまな商品展開できる余地があり、将来的に全国各地の北前船寄港地との物販交流が可能

### ▶日本茜

遊休農地、耕作放棄地活用の一環として、それらの土地で育て、商品化するサイクルを目指し、検証中

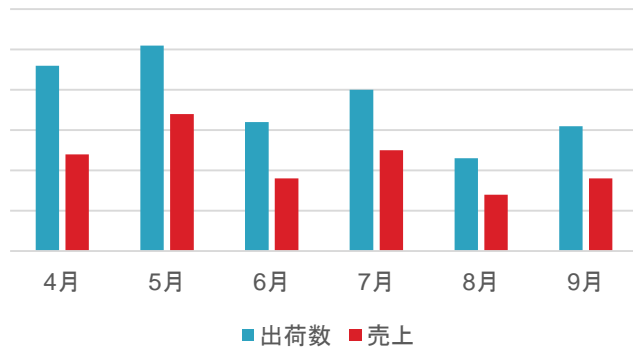
洲本市の偉人に対し、尊敬を込めて「高田屋嘉兵衛翁」の商品開発と農産物としての「日本茜」を育てることから、商品化の展開を計画課題として、普及啓発の推進が挙げられる

# 3. 活動の状況(高田屋嘉兵衛公園関連)

EC  
運営

楽天市場「Takataya淡路島洲本」  
の商品調達、梱包、発送業務

出荷数と売上推移



※具体的な数値は開示できません

売れ筋人気商品

- 第1位 大江のり8個入り
- 第2位 おのころ雫塩
- 第3位 焼肉のタレ  
(ジャンボにんにくの会)

鮎原米と但馬漁協  
商品のセット販売



モンベル「フレンドマーケット」運営  
商品調達、梱包、発送業務

7月フレンドフェア・オンラインイベント  
ご当地クイズ・プレゼント企画に参加



プレゼント名:

【淡路島の特産品厳選詰め合わせミニセット】  
菜の花の恵み(830g)、ひらのさんの淡路島ば  
すた(大容量)

PV数(閲覧された数): 1900PV (中央値/1900PV)

回答数: 2550名(中央値/1600名)

正解者(応募者数): 2350名(中央値/1400名)

【参考】

実施期間: 7日間(2023年7月25日~31日)

訪問者数: 145,000名

クリック数 60,000PV(ご当地クイズイベントページ)

# 3. 活動の状況(高田屋嘉兵衛公園関連)

イベント出店	販売品
深日港 フェスティバル	ECサイトでの取扱い商品、ドラクエグッズ商品、なのはちゃんストラップ、ウェルネスパーク五色浜千鳥売店での取扱い商品
秋のふれあい 青空市	ECサイト販売商品「アウトポッケ」味噌スープの試飲販売、平岡農園さんのみかん調達販売、淡路島オーガニックアイランドを目指す農業者等研究会員さん(森本農園さん、風戸農園さん、東さん)の店頭販売、ガチャガチャ(淡路島の魚バッチ)、ウェルネスパーク五色浜千鳥売店での取扱い商品



# 3. 活動の状況(高田屋嘉兵衛公園関連)

商品開発	ポイント	種類
高田屋嘉兵衛翁 オリジナル商品	*お土産品となるもの *サイズは軽くて小さめ *手頃感の価格帯	オリジナルマスキングテープ 松右衛門帆とのコラボミニポーチ
ニッチな商品	*一定数のファンが存在 する商品 *洲本にある窯元のPR	インク瓶 (柚李窯さん、陶koubou mさん) インク



# 3. 活動の状況(日本茜関連)

ワークショップ  
参加

【大阪泉州】

挿し芽  
作業

栽培

【洲本】

ウェルネス  
パーク五色  
プランター  
栽培

ワークショップ  
実施

【洲本】

座学  
挿し芽  
作業

合宿参加

【岐阜  
八百津町】

座学  
染め  
挿し芽  
作業

自生地  
確認

【淡路島】

釜口  
先山

Q:なぜ日本茜を用いた  
活動をしているのか？

A:  
先山に自生している茜を  
挿し芽で増やし、洲本産  
原材料として使用。五色  
の夕日の茜空を連想させ  
る日本茜で染めた商品を  
企画開発。  
商品だけではなく展開も  
見込まれる。



# 4. 活動実績・効果（地域活動）

## 食育

### 【いずみ会大野オリーブの会】

- いずみ会リーダー養成講座受講
- 認定保育園おおのにて、よもぎ団子作り
- 500カロリーレシピ料理実習に参加
- 大野陽だまり館百歳体操参加者にフレイル予防説明とレモンはちみつゼリーの試食
- ふれ愛まつりにて、豚汁ふるまいの手伝い



## 文化継承

### 【五色の姫】

- だんじり唄の練習
- 江井納涼祭、伊弉諾神宮奉納、島まつり出演
- 高田屋嘉兵衛顕彰会観月会の手伝い



## 地域貢献

### 【地域イベントの手伝い】

- 菜の花迷路：ふるまい手伝い、商品販売
- 大野下納涼祭：ポップコーン販売手伝い
- 島まつり：洲本農園（大野菜の花ひまわり部会）のブース手伝い
- 極楽マルシェ：写真録画記録の手伝い





# 4. 活動実績・効果（協働）

## 宣伝

【台湾人インフルエンサーのアテンド】

- 鮎原小学校の田植え体験見学
- 地産地消の食事を提供



## 文化 環境 保護

【竹林コンサート開催】

- 運営スタッフとして従事
- 五色「たまゆら」さんのオリジナルアソートクッキー（竹炭クッキー入り）販売
- バンブーコーヒー試飲販売



## 地域 貢献

【みんなの食堂運営】

- 地域の人々の食を支える場として、国際交流の場としての店をコンセプトに運営
- 精進料理弁当のバージョンアップに向けて、テスト販売
- 都市圏の関係人口の協力者があつての運営



# 5. 最後に

⑩ 自身が考える地域おこし協力隊の意義とは？

新たな価値観の創造 —  
様々な価値観を共有することで新たな価値を見出す

⑩ また、洲本市地域おこし協力隊の魅力は？

市内の地区によって、風景、文化が異なり  
地区ごとの特徴や風土を楽しむことができる  
刺激を受けることにより、  
新たなアイデアとなり、活動の源となる